

2025_0831「今シーズン最初のオーロラ（写真）」日々の理科 4041号
お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

私と仲間が、北極圏のスウェーデン・ヨックモック郡・ポルユス駅の駅舎に設置した、オーロラ観測カメラが、今シーズン初めてのオーロラを観測しました。毎年白夜の時期以外の、8月下旬から4月中旬頃までオーロラが見えるのですが、今年の「初オーロラ」は、平年並みの出現時期でした。

カメラは数台設置してあるのですが、大抵は北側のカメラが最初のオーロラをとらえます。普通は肉眼では観望が難しいような淡いオーロラが多いのですが、今年の初オーロラはかなり明るく写りました。この写り方ですと、現地では間違いなく肉眼で観望可能です。

この地域でオーロラが最も美しいのは、9月です。まだ結氷していない湖に、秋特有の「紫色のオーロラ」が反映するからです。コロナ禍以降、私はすっかり北極圏から離れているので、来年の9月にはカメラのメンテナンスも兼ねて、現地に行く計画をしています。

(スウェーデン・ヨックモック郡・ポルユス駅／東京から遠隔観測)

